

第8次新潟県地域保健医療計画「救急医療」指標

No.	アウトカム	指標名	定義	調査名	調査年	単位	新潟県		(参考) 二次医療圏							(参考) 全国	
							目標値 (R11)	現状値	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡		
A	1	患者が適切な救急医療を受け、救命・社会復帰・在宅復帰している	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率	別表18 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の生存率(10カ年比較、都道府県別)	救急救助の現況 県MC協議会資料	令和3年中	%	増加させる	8.6%	3.6%	11.6%	5.6%	12.2%	8.2%	11.1%		
	1	患者が適切な救急医療を受け、救命・社会復帰・在宅復帰している	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後社会復帰率	別表18 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の生存率(10カ年比較、都道府県別)	救急救助の現況 県MC協議会資料	令和3年中	%	増加させる	7.0%	3.6%	9.5%	4.2%	10.2%	6.1%	6.9%		
	1	患者が適切な救急医療を受け、救命・社会復帰・在宅復帰している	心原性心肺機能停止傷病者(一般市民が目撃した)のうち初期心電図波形がVF又は無脈性VTの1ヶ月後社会復帰率	別表20 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の生存率(10カ年比較、都道府県別)	救急救助の現況	令和3年中	%	増加させる	22.7%							21.3%	
	1	患者が適切な救急医療を受け、救命・社会復帰・在宅復帰している	救急受入重篤患者数の退院・転院人数	救命救急センター充実度段階評価「来院時の年間重篤患者数」の退院・転院人数	救命救急センター充実度段階評価	令和4年	人	増加させる	4,267	542	1,678	880	674	493			
B	1	軽症患者の救急搬送要請や二次救急医療機関の利用が少なくなっている	救急搬送患者の軽症患者割合	救急搬送された患者のうち、傷病程度が入院加療を必要としない者の割合	救急救助の現況・救急患者搬送先医療機関調査	令和3年中	%	減少させる	35.8%	45.3%	26.5%	38.0%	44.4%	37.8%	44.5%	45.4%	44.3%
	1	軽症患者の救急搬送要請や二次救急医療機関の利用が少なくなっている	二次・三次救急医療機関のワークイン患者数	救急医療提供体制の現況調べのワークインの受入人数(2次)	救急医療提供体制の現況調べ	令和4年4月1日現在	人	減少させる	72482	5,132	19,125	3,761	16,247	10,988	11,110	6,119	
	1	軽症患者の救急搬送要請や二次救急医療機関の利用が少なくなっている	二次・三次救急医療機関のワークイン患者数	救急医療提供体制の現況調べのワークインの受入人数(救命救急センター)	救急医療提供体制の現況調べ	令和4年4月1日現在	人	減少させる	31980	6,579	6,051	9,836	5,023	4,491			
	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	一般市民による除細動が実施件数	別表17 心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数(都道府県別)	救急救助の現況	令和3年中	件	増加させる	32								1,719
	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	救急救命士による特定行為件数	特定行為の件数	救急救助の現況	令和3年中	件	増加させる	4587								262,645
	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	平均搬送時間	別表9の1 病院収容所要時間別搬送人員の状況(入電から医師引継ぎまでに要した時間別搬送人員)	救急救助の現況	令和3年中	分	短くする	46.9分	45.6分	48.9分	59.2分	41.6分	45.6分	40.3分	49.3分	42.8分
	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	受入困難事例の件数	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った件数	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	令和3年中	件	減少させる	586件	15	363	177	25	5	1	0	19174件
2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	受入困難事例の件数	重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	令和3年中	件	減少させる	709件	80	234	255	87	28	15	10	34709件	

第8次新潟県地域保健医療計画「救急医療」指標

No.	アウトカム	指標名	定義	調査名	調査年	単位	新潟県								(参考) 全国		
							目標値 (R1)	現状値	下歳	新潟	県央	中歳	魚沼	上歳		佐渡	
B	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	受入困難事例の割合	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った割合	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	令和3年中	%	減少させる	5.0%	1.5%	8.1%	15.3%	1.0%	0.5%	0.1%	0.0%	4.3%
	2	適切な病院前救護活動が行われ、速やかに医療機関に搬送されている	受入困難事例の割合	重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	令和3年中	%	減少させる	6.0%	7.9%	5.2%	22.1%	3.4%	2.9%	1.3%	2.2%	7.7%
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	初期救急医療機関で休日・夜間診療を受けた患者数	初期救急医療機関における年間救急患者数(当番対応時間内)(人)	救急医療提供体制の現況調べ	令和4年	人	増加させる	62392	3163	36004	13218	5231	1040	3112	624	
B	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	医療機関における救急搬送応需率	実施基準該当搬送人員の受入状況	県消防課調べ(救急搬送受入れ協議会資料)	令和4年中	%	増加させる	66.4%	84.3%	55.3%	46.1%	81.4%	84.2%	94.8%	93.5%	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	救急搬送患者の圏域内完結率	救急患者のうち圏域外に搬送された患者数/圏域内救急搬送患者数	救急患者搬送先医療機関調査	令和4年中	%	減少させる	94.6%	94.7%	95.4%	75.9%	99.0%	93.9%	98.7%	98.8%	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	救命救急センター充実段階評価(S・A)施設の割合	救命救急センター充実段階評価でS評価・A評価だった救命救急センターの割合	救命救急センター充実段階評価	令和4年	%	増加させる	83.3%								97.3%
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	救急受入重篤患者数の受入人数	救命救急センター「来院時の年間重篤患者数」の受入人数	救命救急センター充実段階評価	令和4年	人	増加させる	5,396	773	2269		1027	789	538		
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	特定集中治療病床等(2対1看護病床)で治療を受けた患者数	特定集中治療室管理料、救命救急管理料2・4を算定している病床への入院患者数	病床機能報告	令和4年	人	増加させる	2,870	0	1524	0	1346	0	0	0	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	ハイケアユニット入院管理料届出病床等(4対1看護病床)で治療を受けた患者数	ハイケアユニット入院管理料届出病床等、救命救急管理料加算1・3で治療を算定したを算定している病床への入院患者数	病床機能報告	令和4年	人	増加させる	14,717	1,836	5,220	0	2,531	1,722	3,408	0	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解法の実施件数(算定回数)	A205超急性期脳卒中加算(入院初日)	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	210	-	80	-	34	-	-	-	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解法の実施件数(SCR)	A205超急性期脳卒中加算(入院初日)	内閣府「医療提供状況の地域差」A205-02	令和2年度	—	上昇させる	92	104.9	102.7	-	100.8	-	-	-	100.0
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数(算定回数)	K178-4 経皮的脳血栓回収術	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	225	-	104	-	-	-	-	-	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数(SCR)	K178-4 経皮的脳血栓回収術	内閣府「医療提供状況の地域差」K178-04	令和2年度	—	上昇させる	65	-	87.5	-	-	-	-	-	100.0
3	重症度・緊急度に応じた医療を受けられている	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(算定回数)	K177 脳動脈瘤頸部クリッピング	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	121	-	33	-	13	-	25	-		

第8次新潟県地域保健医療計画「救急医療」指標

No.	アウトカム	指標名	定義	調査名	調査年	単位	新潟県								(参考) 全国			
							目標値 (R11)	現状値	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越		佐渡		
B	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数 (SCR)	K177 脳動脈瘤頸部クリッピング	内閣府「医療提供状況の地域差」K177-00	令和2年度	—	上昇させる	62	-	53.0	-	-	-	124.1	-	100.0	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 (算定回数)	K178 脳血管内手術	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	187	-	97	-	-	-	-	-	-	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 (SCR)	K178 脳血管内手術	内閣府「医療提供状況の地域差」K178-00	令和3年度	—	上昇させる	89	-	125.3	-	-	-	-	-	100.0	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	来院後90分以内の冠動脈再開通成功率 (%)	分子：来院後90分以内冠動脈再開通件数 算定回数 (K546) 経皮的冠動脈形成術 (急性心筋梗塞) + K549 経皮的冠動脈ステント留置術 (急性心筋梗塞) (入院+外来) 分母：心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数 算定回数 (K546) 経皮的冠動脈形成術 (急性心筋梗塞) + K549 経皮的冠動脈ステント留置術 (急性心筋梗塞) (入院+外来)	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	%	増加させる	18	-	15.1	-	18.6	-	-	-	15.2	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数 (算定回数)	K546 経皮的冠動脈形成術 (入院)	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	342	-	195	-	82	-	-	-	39,392	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数 (SCR)	K546 経皮的冠動脈形成術 (入院)	内閣府「医療提供状況の地域差」K546	令和2年度	—	上昇させる	54	-	83.8	-	56.5	-	-	-	100.0	
	3	重症度・緊急度に応じた医療を受けている	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	K551 冠動脈形成術 (血管内膜摘除) + K552 冠動脈、大動脈バイパス移植術 + K552-2 冠動脈、大動脈バイパス移植術 (人口心肺を使用しないもの)	厚生労働省「NDB」(令和3年度診療分)	令和3年度	回	増加させる	136	-	-	-	-	-	-	-	14,708	
	4	高齢の救急患者が速やかに医療機関に搬送され治療を受けている	高齢救急搬送患者 (実施基準該当) の受入困難事例の件数	受入実施基準に該当する65歳以上の救急搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った件数	県消防課調べ	令和4年	件	減少させる	513	13	329	136	29	5	1	0		
	4	高齢の救急患者が速やかに医療機関に搬送され治療を受けている	高齢救急搬送患者 (実施基準該当) の医療機関応需率	受入実施基準に該当する65歳以上の救急搬送医療機関応需率	県消防課調べ	令和4年	%	増加させる	1	85.0%	54.5%	45.5%	81.6%	83.6%	95.7%	93.4%		
	5	救急搬送患者が救急医療機関等から療養の場へ円滑に移行できている	緊急入院患者の平均在床日数	緊急入院患者平均在床日数	地域医療政策課調べ	令和4年	日	短くする	調査予定									
5	救急搬送患者が救急医療機関等から療養の場へ円滑に移行できている	緊急入院患者の平均在床日数 (退院困難患者)	緊急入院患者平均在床日数 (退院困難患者)	地域医療政策課調べ	令和4年	日	短くする	調査予定										
5	救急搬送患者が救急医療機関等から療養の場へ円滑に移行できている	緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数	A205 救急医療管理加算かつA246 退院調整・支援のレセプト件数	NDBデータブック	令和3年度	件	増加させる	78,365	9,775	24,037	7,064	17,064	4,356	14,066	2,003	4,266,854		
5	救急搬送患者が救急医療機関等から療養の場へ円滑に移行できている	緊急入院患者の転院数	緊急入院患者の転院数	地域医療政策課調べ	令和4年	日	短くする	調査予定										

